

Prof. Viktor Teuflmayr プロフィール ヴィクトア トイフルマイヤー教授 略歴



ウィーン国立音楽大学元教授。
オーストリア、ザルツブルク出身。

ザルツブルク モーツアルテウム国立音楽大学ピアノ演奏科を最優秀首席卒業。
モーツアルト研究第一人者であったハインツ ショルツ教授に学ぶ。
その後ウィーン国立音大でハンス グラーフ教授に師事。
学生時代より、モーツアルト週間祭にソリストとして選出される。
ピアノ協奏曲のソリストとして、またウィーンフィルのメンバーから構成される
ウィーン九重奏団の室内楽ピアニストとしても、数多くのコンサートをヨー
ロッパ各地で行う。

1975年より、ウィーン国立音大で指導にあたり教授となる。
マスタークラスの講師として、オーストリア国内各地はもとより、日本、韓国、
台湾などアジアにも招聘される。
日本へは1994年国際ピアノコンクールの審査員として初来日、その後定期的な
講習会などを日本各地で行う。

トイフルマイヤーの指導からは、世界の有名音楽大学合格者や国内外でのコン
クールの上位入賞者が多数生まれている。
長年の指導経験からなるその幅広い指導のレパートリーはバロックから近現代
物まで、またその人柄からなる暖かく熱心な指導は、若くは小学生からプロの
ピアニストまで、受講生の幅広い受け入れ態勢も可能としている。